

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】 特開 2004-69874 (P2004-69874A)
 【公開日】 平成 16 年 3 月 4 日 (2004.3.4)
 【年通号数】 公開・登録公報 2004-009
 【出願番号】 特願 2002-226906 (P2002-226906)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 B 7/09
 G 0 2 B 1/00
 G 0 2 B 1/06
 G 0 2 B 1/08
 G 0 2 B 3/14
 G 0 2 B 5/10
 G 0 2 B 5/18
 G 0 2 B 7/04
 G 0 2 B 7/08
 G 0 2 B 7/182
 G 0 2 B 7/28
 G 0 2 B 7/36
 G 0 2 C 7/02
 G 0 3 B 13/36
 H 0 4 N 5/225
 H 0 4 N 5/335
 // G 0 3 B 17/17
 H 0 4 N 101:00

【F I】

G 0 2 B	7/11	P
G 0 2 B	1/00	
G 0 2 B	1/06	
G 0 2 B	1/08	
G 0 2 B	3/14	
G 0 2 B	5/10	B
G 0 2 B	5/18	
G 0 2 B	7/08	A
G 0 2 B	7/08	B
G 0 2 C	7/02	
H 0 4 N	5/225	D
H 0 4 N	5/335	V
G 0 2 B	7/18	Z
G 0 2 B	7/04	A
G 0 2 B	7/04	E
G 0 2 B	7/11	D
G 0 3 B	3/00	A
G 0 2 B	7/11	N
G 0 3 B	17/17	
H 0 4 N	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月1日(2005.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学特性可変光学素子を備え、オートフォーカスとズームとを同時に行なうことを特徴とする光学装置。

【請求項2】

光学特性可変光学素子を備え、オートフォーカスを行ないつつ音声入り撮影を行なうことを特徴とする光学装置。

【請求項3】

光学特性可変光学素子を備え、表示装置に画像を表示しているときにはオートフォーカスを行なうことを特徴とする光学装置。

【請求項4】

前記オートフォーカスがコントラスト方式のオートフォーカスであることを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の光学装置。

【請求項5】

光学ファインダーを備えないことを特徴とする請求項1乃至4の何れかに記載の光学装置。

【請求項6】

電源として充電式電池を備えたことを特徴とする請求項1乃至5の何れかに記載の光学装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために、本発明の光学装置は、光学特性可変光学素子を備え、オートフォーカスとズームとを同時に行なうことを特徴とする。

また、本発明の光学装置は、光学特性可変光学素子を備え、オートフォーカスを行ないつつ音声入り撮影を行なうことを特徴とする。

また、本発明の光学装置は、光学特性可変光学素子を備え、表示装置に画像を表示しているときにはオートフォーカスを行なうことを特徴とする。

また、本発明の光学装置は、前記オートフォーカスがコントラスト方式のオートフォーカスであることを特徴とする。

また、本発明の光学装置は、光学ファインダーを備えないことを特徴とする。

更に、本発明の光学装置は、電源として充電式電池を備えたことを特徴とする。